



今金町農業協同組合
第50回通常総会 開催

今金町農業協同組合 第50回通常総会



議長団を務めた末藤組合員（右）と
中野組合員



開催にあたり挨拶を行う小田島組合長



多数の組合員の出席のもと全議案が
承認されました。



活発な質疑応答が行われました。

平成30年4月3日、今金町民センターにおいて今金町農業協同組合第50回通常総会を開催致しました。

今総会は農協創立70周年と酪農協との合併50周年の節目となる総会で、正組合員307名のうち226名（本人出席135名、代理人出席39名、書面議決45名）が出席。議長には田代地区の末藤春義組合員、八束地区の中野公郎組合員が選任されました。

議長団の進行のもと平成29年度事業報告・剰余金処分案、平成30年度事業計画、賦課金の賦課・徴収方法、役員改選など、第1号〜8号までの全議案が承認されました。総会での質疑では「TPP11の今後の見通しについて」、「労働力不足に対する農協の対応について」、「倉庫建設の計画の詳細について」等といった質問が出されました。

議案の審議後は、『JA北海道大会決議事項の着実な実践に関する特別決議』が上程され、全会一致で決議されました。

課題は数多くありますが、『組合員みんなの利益のために尽くすことが、自分の利益に還ってくる』という協同活動の経済原理を基本に、協同組合の原点・理念を要としながら次世代に継承できる「力強い農業」の実現に向けて、組合員・役員一丸となって取り組んで参りましょう。

新役員体制のご紹介



よろしくお願ひ致します。

代表理事	組合長	小田島 親守
専務理事	仁木 明	
常務理事	大場 倫夫	
理事	内ヶ島 道良	
理事	黒須 隆之	
理事	山崎 仁	
理事	境田 哲哉	
理事	内ヶ島 祐一	
理事	水口 仁	
理事	成田 正春	
代表監事	上野 義則	
監事	谷崎 敏之	
員外監事	小田島 輝志	

理事会報告

第1回理事会（平成30年2月1日）

◆報告事項

1. JASTEMシステム基盤更改にかかわる危機管理体制の解除について

◆議決事項

- 議案第1号 生乳受託規程の改正について
- 議案第2号 北海道常例検査の改善・対応状況等報告書（案）について

◆協議事項

1. 冬期懇談会意見・要望について

第2回理事会（平成30年2月22日）

◆報告事項

1. 第一委員会の報告について
2. 決算監査の実施について
3. 平成29年度事業決算の報告について
4. 平成29年度組合員の加入・脱退状況
5. 組合員学習計画の報告

◆議決事項

- 議案第1号 第50回通常総会開催日程について
- 議案第2号 冬期懇談会意見・要望に対する回答（案）について
- 議案第3号 不良債権の処理方針について
- 議案第4号 学識経験者理事候補者及び員外監事候補者の推薦について

第3回理事会（平成30年2月23日）

◆議決事項

- 議案第1号 賦課金の賦課及び徴収方法について

◆協議事項

- 議案第2号 理事者への貯金・共済担保貸付の承認について
- 議案第3号 セクシヤルハラスメント防止規程の廃止について
- 議案第4号 ハラスメント防止規程の制定について
- 議案第5号 定年退職者再雇用規程の改正について
- 議案第6号 税効果積立金の取崩について
- 議案第7号 資産の償却・引当金基準の改正について

◆協議事項

1. 平成30年度事業計画について

第4回理事会（平成30年3月16日）

◆報告事項

1. 農業委員会総会報告について
2. 第一委員会の報告について
3. 総会の招待者について
4. 総会の進行要領について
5. 営業時間の変更について
6. 平成30年度種馬鈴薯防疫補助員の報告について
7. 平成29年度年間経営定期点検実施報告書について
8. 共済担保貸付金の金利変更について
9. 役員候補者推せん会議からの役員候補者推せん届出書の受理報告について

◆監査報告

◆議決事項

- 議案第1号 決算監査に対する回答（案）について
- 議案第2号 平成29年度事業決算（案）の承認について
- 議案第3号 平成30年度事業計画（案）の承認について
- 議案第4号 総会提出議案等の承認について
- 議案第5号 平成30年度経営定期点検実施計画書について
- 議案第6号 役員との組合の取引基準について

アスパラ生産組合 目揃え会を実施



今金町アスパラ生産組合は4月16日、目揃え会を実施しました。

目揃え会はぴりかファームさんの選果場で行われ、出席した生産者の皆さんは規格や品質等出荷する際の注意点を改めて確認し、栽培する上での注意点なども情報交換を行いました。

また、当日は普及センターより更なる増収を目指すための講習会も行われ、本格出荷に向けて準備を整えました。

豊穣の秋を祈って～豊穣祈願祭～



4月4日、今金八幡神社において当JA役員・各部長の出席のもと本年も豊作の年となるようにと、豊穣祈願祭が執り行われました。

この豊穣祈願祭は春の作業が本格化する前のこの時期に毎年行われています。

昨年の春には大風による被害がありました。その後、天候は順調で豊作基調の年となりました。

役員一同、本年の豊穣の出来秋と、組合員とご家族の皆様の農作業安全をご祈念申し上げます。

ミニトマト振興会 育苗講習会を開催



4月26日、今金町ミニトマト振興会は、会員の伊藤司さんのハウスにおいて育苗講習会を行いました。講習会では病害虫対策講習が行われたほか、新品種導入に向けた検討や栽培管理技術についてなど充実した内容で行われ、参加した生産者の皆さんは熱心に耳を傾けていました。

今後、定植作業を始め、ハウス内の作業が本格化してきます。こまめな休憩と水分補給を行い、熱中症対策をしっかりと行いましょう。

『今金男しゃく』播種作業開始



4月18日、神丘の伊藤祐樹さん宅で当町を代表する特産品、『今金男しゃく』の播種が本格的に始まりました。

今年の冬は積雪が多く、播種作業の遅れが懸念されておりましたが、春先の天候に恵まれ昨年よりも早いスタートとなりました。

当日は全道で配布されているフリーパー「イーハトーヴ」の取材も行われ、次号でこの日取材した内容も掲載される予定となっております。



人事異動のお知らせ

〔5月1日付け〕

販売課課長補佐 兼務 広域連続括課長	田畑 大郁 (販売課課長補佐)	販売課	三津橋和彦 (販売課嘱託)
		販売課	石川 幸多 (販売課嘱託)
販売課課長補佐	工藤 耕治 (農業経営課課長補佐)	酪農畜産課	金木 義則 (酪農畜産課嘱託)
共済課課長補佐	笹森 孝丸 (共済課係長)	店舗購買課	小池 正道 (店舗購買課嘱託)
貯金融資課係長	成田 知佳 (貯金融資課)	貯金融資課	羽土 恭平 (燃料課嘱託)
車両課係長	卒間 洋樹 (車両課)	管理課嘱託	螺良 道子 (農業経営課嘱託)
農業経営課係長	前川 公佑 (貯金融資課)	生産資材課嘱託	西村 博之 (生産資材課臨時)
農業経営課係長	大西 玲吏 (農業経営課)	販売課嘱託	伊藤 恭輔 (販売課臨時)
販売課係長	山内 拓弥 (販売課)	販売課嘱託	小萩 一彦 (販売課臨時)
燃料課	齊藤 恵太 (管理課)	車両課嘱託	清 琢磨 (車両課臨時)
販売課	南 裕貴 (店舗購買課)	販売課臨時	村上 勇太 (新人)
燃料課	西田 光夫 (車両課)	農業経営課臨時	松澤 大輝 (新人)

※()内は前職

都市と農村、消費者と生産者を結ぶ交流紙

イーハトーヴ

つくる、うる、かうに地域共同体の理念を。

地域でとれた原材料を地域で加工し、それを流通業界が意識して販売、消費者も心して買い、利用する。そうすることで地域経済が循環する。そんな北海道共同体の理念を『イーハトーヴ』は提案します。

イーハトーヴはここにあります

- ホクレンショップ全道各店
- Aコープ全道各店
- アークスグループ各店
- コープさっぽろ全道各店
- フードD札幌市内各店
- 京田屋各店 ほか



北海道全域
無料配布



イーハトーヴは2か月に1回発行の全道版フリーペーパーです。

[編集・発行] 株式会社情報企画

5月の営農対策

今後の農作物管理	
水稲	<p>◎育苗後半、移植に向け苗素質の充実を！ ☆温度管理：1.5葉以降は20～18℃を目安に。移植7日前からは外気馴らしを十分に。2.5葉期以降は25℃以上の高温は厳禁。・・・緊急時は、日中かん水止むなし！ ☆かん水：晴天の日には早朝に十分にかん水する。 ☆追肥：中苗は1.5葉期と2.5葉期（N:1.0g/10a）。成苗等の”弁当肥”は移植の3～5日前に。</p> <p>◎適期移植、活着、分けつ促進 ☆不時出穂リスクを考慮し、早めの移植を！ ☆必要株数確保：中苗 25株 / m²以上、成苗 22株 / m²以上。 ☆浅植（2.0cm以内）と移植後の水深は草丈の3/4程度に。 ☆分けつ促進：晴天の日には浅水・止水で水温高める。 ☆入水は夜間～早朝とし、日中の掛け流しは避ける。</p> <p>◎除草剤の適期・適正使用と薬害防止 ☆雑草の種類や生育状況に合った除草剤を選び、適期・適正使用に努める。 ☆移植後速やかに処理し、極端な高温や強風時の散布は避ける！・・・尚、体系で「植代後～移植7日前処理」した場合は後7日間は落水しないこと。</p>
秋まき小麦	<p>・子実重確保のための追肥 止葉期頃の追肥は子実の充実効果がありますので、止葉期～出穂期に硫酸追肥をしっかりと行いましょう。</p>
馬鈴薯（一般・種子）	<p>・アブラムシの防除について 平年の飛来時期は5月末です。防除の準備を行いましょう。 種子馬鈴しょ 防除時期：5月下旬～6月上旬 防除剤：ダズバノ乳剤 40 1,500倍 食用馬鈴しょ 防除時期：6月上旬～中旬</p>
大豆	<p>・適期は種 熟期の遅い「ゆめのつる」は、5月中に、は種を終わらせましょう。 ・ジャガイモヒゲナガアブラムシ飛来予測 平年の飛来時期は5月末です。 クルーザー（FS30またはMAXX）以外で種子消毒を行った場合、適期（初生葉展開時）にアブラムシ防除が行えるよう準備をしておきましょう。</p>

今後の農作物管理	
小豆	<p>・適期は種 遅まきは生育が十分に確保できず、減収や品質低下につながります。 ・除草剤の適正使用 除草剤の使用は、は種後の土壌処理を基本としましょう。</p>
てんさい	<p>・除草剤の適期使用 雑草の発生状況をよく観察し、1回目は移植後25日前後、2回目は1回目散布後20日前後を目処に行いましょう。 ・テンサイトビハムシに注意 ほ場をよく観察し、発生が見られた場合には防除を行いましょう。</p>
デントコーン・牧草	<p>【デントコーン】 昨年倒伏の多かったほ場では、株間を広げるなどその品種の栽培密度を下げたり、収穫をコントラクターに依頼することを検討しましょう。 は種後の除草剤の土壌処理散布は、整地をしっかりと行い、は種後から出芽前までに行いましょう。 【牧草】 牧草の収穫は、穂ばらみ期から出穂期までを目標としましょう。作業機の点検を行いましょう。 雑草の多いほ場は、計画的な更新を行いましょう。</p>
ブロッコリー	<p>・定植 ほ場のpHは、5.5～6.0となるよう土壌分析結果に基づき、土壌改良資材を施用します。 基肥は全層施用し、最後の中耕（培土）時に窒素を4kg程度畦間に追肥します。 定植時はコナガ・ヨトウムシ防除のため、殺虫剤の苗かん注をします。</p>
ミニトマト	<p>・気温が低めのため、定植時の地温確保に努めましょう。 ・定植後、少量多回のかん水を行い、活着を促進しましょう。 ・ホルモン処理は日中を避け涼しい朝夕に行いましょう。</p>
にんじん	<p>・除草剤の適正使用 は種直後の土壌処理は、雑草発生前の散布がポイントです。雑草発生後は効果が劣るので使用時期に注意しましょう。</p>

檜山農業改良普及センター 檜山北部支所
 TEL 0137-84-5514
 FAX 0137-84-5596
 E-mail hiho-nokai-hokubu.11@pref.hokkaido.lg.jp

檜山 普及センター 



J Aグループの連合会・中央会の活動内容を紹介します。

J A北海道大会決議事項の実践やその時々の特ピックスなど、組合員の皆様に定期的にお伝えします。

各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。

J A北海道中央会

J Aグループ北海道が組織する北海道農協政治連盟が、次期参議院選全国比例区での組織代表候補として、黒田栄継氏を全国農政連に推薦しました。

黒田氏は芽室町で畑作経営を営んでおり、平成26年度に全青協会会長を務め、組織活動でつちかった判断力・行動力と全国的な知名度があります。農政課題が山積する中、現役農業者の代表を国政に送り、世論形成の核となることが重要と考えています。

黒田氏と現職山田とお氏を含め、3名での予備選挙が6月上旬までに実施されます。全力で取り組みますのでご支援・ご協力をお願いします。



J A北海道信連

J Aバンクでは、子どもたちが食と農業への理解を深めるきっかけとなることを願い、平成20年度から、食農教育等をテーマとした教材本を製作し、J Aを通じて道内の小学校へ贈呈しています。今年度は、全道1,079校の小学校および特別支援学校に贈呈します。

なお、本会からは北海道教育委員会へ教材本の贈呈を行い、教材活用への協力をお願いします。



ホクレン

ホクレン女子陸上競技部は、2018年度の新体制について記者発表を行い、長渡新監督のもと「覚悟と挑戦」のスローガンを掲げ新たなスタートを切りました。



菊地優子選手を主将に、寺島優奈、不破亜莉珠の新人2選手を加えた10名で全日本実業団女子駅伝や個人種目での目標達成に挑みます。

長渡新監督は「身の引き締まる思い。新しい部の歴史に名を残せるような結果を今シーズンから残していきたいよう精進したい」と抱負を語りました。

J A共済連北海道

J A共済連では、こども共済の資料請求キャンペーンを実施しています。

こども共済は、お子さま・お孫さまの学資金を計画的に準備でき、給付率は業界トップクラスです。

また、2017年度に「マザーズセレクション大賞」を受賞しております。今年度は、資料請求をされた方、先着6万名様に、アンパンマンお食事エプロンをプレゼントしています。

詳細はホームページをご覧ください。



J A北海道厚生連

組合員ならびに地域住民の皆様様の生命と健康を守るため、本会事業の積極的な啓蒙推進を図ることを目的として、広報誌「すまいる」を発行しております。

年3回発行しており、様々な医療・健康情報を発信しております。

ホームページにもバックナンバーを掲載しておりますので、是非ご一読ください。



今金町農業委員会より農業者の皆様へ

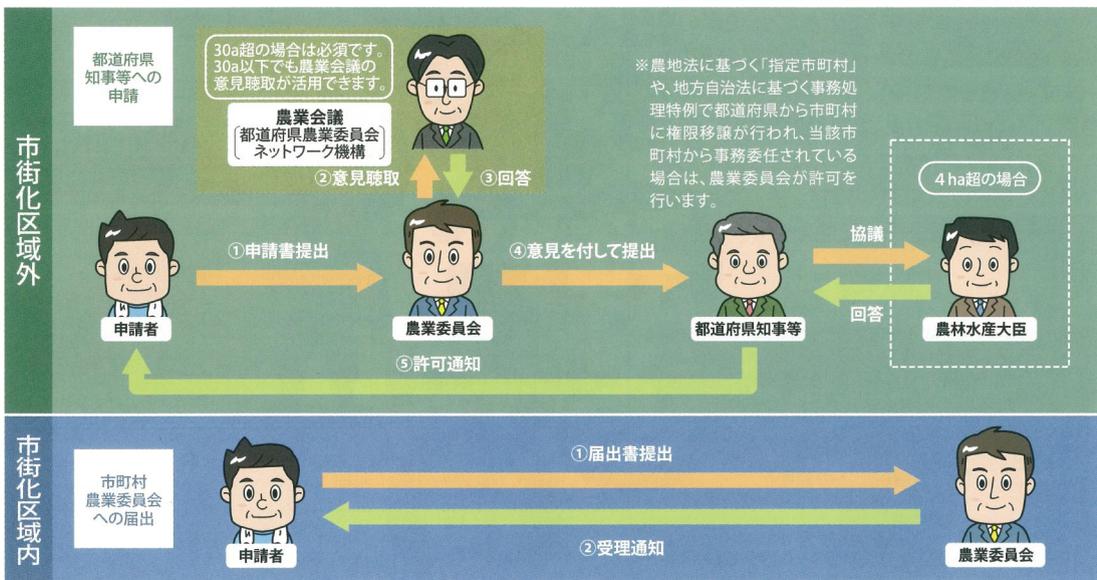
農地を**転用**するときは、農地法の**許可**が必要です

- 農地を農地以外にする事を「農地転用」といいます。
(農地以外の例…住宅・工場等の建物敷地、資材置場、駐車場、道路、水路、山林)
- 農地を転用する場合には、農地法の転用許可が必要です。
- 許可を受けずに転用をしたり、許可を受けた通りに転用をしなかった場合は罰則があります。
- この許可制度は、食料の安定供給の基盤である優良農地の確保と農業以外の土地利用との調整を図り、農地転用を農業上の利用に支障が少ない農地に誘導する事を目的として設けられています。
- 住宅や倉庫等を建設する際、建設を予定してる土地が農地かどうか必ず確認しましょう。農地転用を検討される方は、今金町農業委員会まで必ずご相談下さい。

農地転用許可等の手続き

農業委員会を経由して都道府県知事等に許可申請書を提出します。

平成28年4月から、4ha超の農地転用も都道府県知事の権限になりました(知事と農林水産大臣との協議は必要です)。また、農林水産大臣が、農地転用許可制度を適正に運用し、優良農地を確保する目標を立てるなどの要件を満たす市町村を指定し都道府県と同様の農地転用許可権限を移譲する指定市町村制度もスタートします。



【今金町農業委員会・JA今金町より農家の皆さんへ】

平30年度農作業賃金を下記の通り決定しましたので、宜しくお願い致します。

平成30年度農作業労賃協定表

作業名	賃金	割増賃金	作業時間
水稲作業	6,900円	1,010円	午前7:00 ? 午後5:00
そ 菜	6,900円	1,010円	
いもまき	6,900円	1,010円	
いも掘	7,200円	1,060円	
いも選別	6,900円	1,010円	
ビート作業	6,900円	1,010円	
畑作除草	6,900円	1,010円	
大小豆刈	6,900円	1,010円	
牧草・サイロ作業	6,900円	1,010円	
その他一般	6,900円	1,010円	

【条件等】

1. 昼食、間食は各自持参とする。
2. 交通費は雇用主負担とする。ただし、2 km までの自己通勤の場合は200円を支給する。(2 km 以上については、労使の話し合いで決める。時間給については交通費は支給しない。)
3. 休憩時間は昼食休憩1時間、中間休憩は午前・午後それぞれ15分とする。
4. 賃金の支払いの際は、領収書を受け取って下さい。

※パートの場合は職種に関係なく1時間当たり810円です。